

非常事態の世の中を生き抜く

町田市経営診断協会理事長 太細貞治



特別な夏の残暑お見舞い

い申し上げます。新型コロナウイルスの影響で、世界中が大混乱に陥り、念願の東京オリンピック開催も延期されたことは痛恨の極みです。今まで当たり前と思っていたこと

とや価値観が根底から覆されることが起こり、経済活動や社会生活に深刻な影響を与えています。私どもは、日ごろ地域経済の発展のため、行政や経済団体、金融機関など連携して中小中堅企業・小規模事業者を支援する専門家・エキスパート集団です。今般の新型コロナウイルスの影響が出始めた当初から、運転資金を確保する緊急融資支援、休業協力金への申請承認、新しい働き方や業界ガイドラインの普及支援、新しい販売方法の実践支援、その他あらゆる経営相談などを通じて、3密を回避しながらも慌たたいしい支援活動を続けております。

国はコロナ対策として、六月の補正予算で(1)雇用調整助成金の拡充、(2)資金繰り対応の強化、(3)家賃支援給付金の創設、(4)医療提供体制の強化、を柱とする補正予算として、過去最

高、世界最大級のコロナ対策約32兆円を準備しました。東京都も約三、〇〇〇億円を新型コロナウイルス対策費として補正予算を組みました。極めて厳しい道の中で、次の流行のおそれに万全の備えを固めながら、経済活動として事業と雇用は何としても守り抜いていかなければならない。そのためにも、私どもはこれらの施策を事業者へ繋いで参ります。

思いもよらない非常事態の中で、事業者は生き残りを掛けて将来への一手を打ち続けていく事が求められています。これからも価値観の変化に対応する事業者として生き残る為に、様々な課題について専門家に相談してみる事をお勧めします。

【「多摩ビジネスサポートセンター事業」を全面的に支援しています】

様々な経営課題を抱えた中小企業を専門家が最大で12回訪問して、解決のために共に汗を流そうという事業です。お問い合わせは、多摩ビジネスセンター(略称「多摩BSC」)電話〇四二一七三二一三九二〇、ホームページ<http://t-bsc.jp/>【当協会でも無料相談を受け付けております】

お問い合わせは、電話〇八〇一五一九九一一四〇、ホームページ<http://www.mca-consul.gr.jp/>

今後とも、引き続きよろしくお願ひします。